

働き方改革向け業務可視化・分析サービス

powered by Work Style Analyzer

個人や組織の働き方をひと目で把握。 ビジュアル分析により隠れた課題を抽出。

従業員の利用アプリケーションや利用ファイル名、勤務場所など業務内容の可視化により、個人および組織の働き方をひと目で把握可能。多角的なビジュアル分析により、生産性の向上を支援します。



効率的で適切な 就業管理を支援

課題▶テレワークが浸透すると、いつ、どこで、どの業務をしたのか、報告が面倒だ。

解決▶勤務場所や時間ごとの利用アプリケーション・ファイルなど業務内容をリアルタイムで記録。効率的で適切な就業管理を支援。

ビジュアルな分析で 課題を抽出

課題▶個人や組織の働き方を把握するのが困難で、働き方改革が進まない。

解決▶個人および組織の業務状況を集計グラフでビジュアルに比較・分析でき、隠れた課題の発見が容易。働き方改革の推進を支援。

多角的な分析により 生産性向上を支援

課題▶働き方と業績の関係など、業務状況のデータを多角的に分析し、生産性の向上を図りたい。

解決▶業務状況のデータと、人財や業績など社内の多様なデータを組み合わせて分析することが可能。会社の生産性向上に貢献。

業務内容の定量データをさまざまな角度から可視化することで、働き方改革の課題を抽出し、個人と組織の生産性向上を支援します。

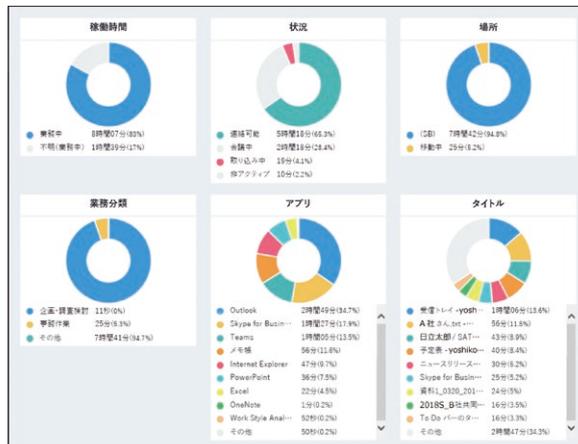
特長1 | 定量データにもとづき働き方の現状を可視化

個人および組織の業務内容をビジュアルに表示。何時から何時まで、どこで、どんな業務を行ったかについて、一日ごとのタイムラインや日次、週次、月次などの集計グラフで可視化します。

【個人タイムライン】時間ごとに業務状況を一覧化



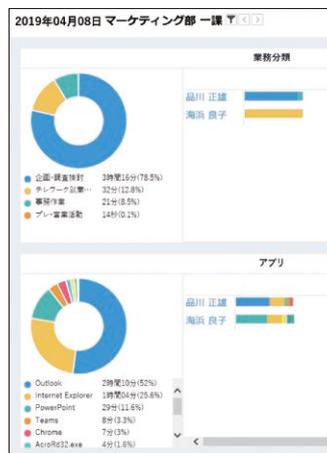
【個人集計グラフ】項目別に業務状況を集計



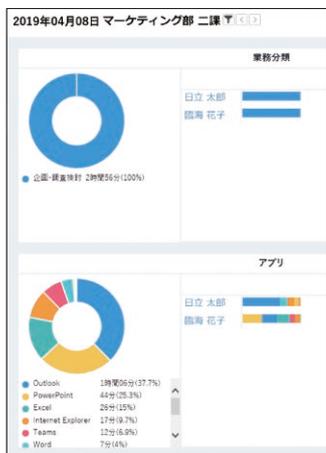
特長2 | 各従業員の業務状況を、組織を横断して閲覧可能

日次、週次、月次などで集計した各従業員の業務状況を組織横断的に閲覧できます。容易に比較、分析を行うことができ、働き方改革への課題の抽出を支援します。

【マーケティング部 一課】



【マーケティング部 二課】



メールの利用率が低く本来業務に集中できている

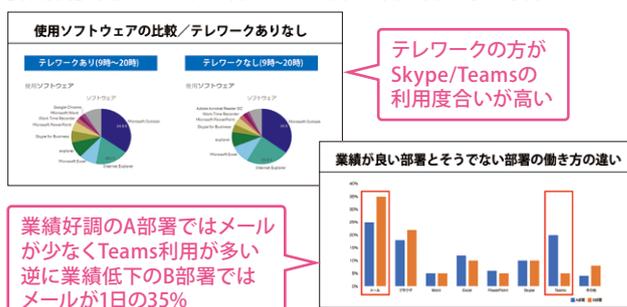
比較

メールの利用率が高く本来業務の時間が少ない

特長3 | 人財や業績など多様なデータと複合的に分析

業務状況のデータをCSVファイルで出力できます。人財情報や業績情報など社内のさまざまなデータと、業務状況との複合的な分析を支援し、組織の生産性向上に生かします。

【活用例】業績などと組み合わせ、生産性が高い働き方を分析



特長4 | 「リシテア/就業管理」と連携し、入力作業を軽減

日立ソリューションズの「リシテア/就業管理」と連携（オプション）。取得したデータを勤務実績データとしてリシテアに取り込むことができ、業務報告書など毎日の入力作業の軽減が図れます。

本ソリューションは、「ワークスタイル変革ソリューション」のラインアップのひとつです。

日立ソリューションズの「ワークスタイル変革ソリューション」ワークライフシナジーを創出し、個人の幸せと共に企業の成長を実現します。

※リシテア、LYSITHEAは、株式会社日立ソリューションズの登録商標です。※Work Style Analyzerは、フェアユース株式会社の登録商標です。※その他、本カタログ中の会社名、商品名は各社の商標、または登録商標です。※本文中および図中では、TMマーク、®マークは表記していません。※製品の仕様は、改良のため、予告なく変更する場合があります。※本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法ならびに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認の上、必要な手続きをお取りください。なお、ご不明な場合は、当社担当営業にお問い合わせください。※本カタログ中の情報は、カタログ作成時点のもので、オプションサービス（「リシテア/就業管理」連携オプション）の連携対象は「リシテア/就業管理02-07以降」です。

商品・サービスに関するお問い合わせ・ご相談受付
www.hitachi-solutions.co.jp/inquiry/

※ご相談、ご依頼いただいた内容は、回答などのため、当社のグループ会社に情報を提供し対応させていただくことがあります。取り扱いには十分注意し、お客様の許可なく他の目的に使用することはありません。



本カタログ掲載商品・サービスの詳細情報
www.hitachi-solutions.co.jp/wsi/

S19K-02-00 | 2019.06

株式会社 日立ソリューションズ
www.hitachi-solutions.co.jp